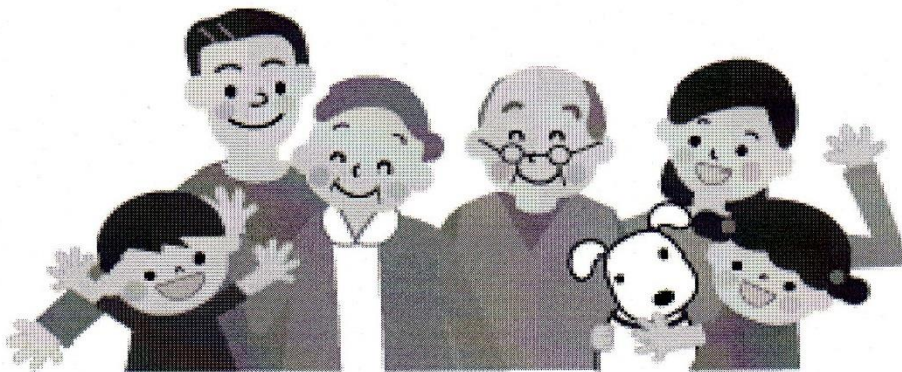


平成27年度

事業報告



社会福祉法人津久見市社会福祉協議会

平成27年度事業報告

◆事業概要

少子高齢化の進展にともなう人口減少社会の到来、単身世帯の増加や人間関係の希薄化、雇用のあり方の変化など地域社会の変容により、既存の制度では対応の難しい複雑・多様化した生活・福祉課題が増加しています。

そのような課題を解決するためには、既存の仕組みだけではなく、関係機関、団体・企業等の地域資源とのネットワークがますます重要となっています。

本会では、津久見市における地域福祉をさらに推進するため、地区社協活動への支援、並びに、関係機関・団体等との連携・協力体制を強化するため、様々な事業を実施しました。

1. 法人運営の基盤整備

①理事会・評議員会の開催

社協の運営・経営管理上の重要事項や適切な事業執行・基本方針等の決定を行うため、理事会・評議員会を開催しました。開催状況は下記のとおりです。

<理事会>

議決事項

第1回 平成27年5月27日

- 評議員の一部交代について
- 平成26年度事業報告について
- 平成26年度一般会計収支決算書について

議決事項

第2回 平成27年9月3日

- 評議員の一部交代について

議決事項

第3回 平成28年3月30日

- 会長の専決処分事項関する規程の改正について
- 事務局規程の改正について
- 会員規程の改正について
- 特定個人情報規程の制定について
- 就業規則の改正について
- 給与規程の改正について
- 平成27年度一般会計補正予算について
- 平成28年度事業計画について
- 平成28年度一般会計収支予算について



<評議員会>

議決事項

第1回 平成27年5月27日

- 理事の一部交代について
- 平成26年度事業報告について
- 平成26年度一般会計収支決算書について

議決事項

第2回 平成27年9月3日

- 理事の一部交代について

議決事項

第3回 平成28年3月30日

- 会長の専決処分事項関する規程の改正について
- 事務局規程の改正について
- 会員規程の改正について
- 特定個人情報規程の制定について
- 就業規則の改正について
- 給与規程の改正について
- 平成27年度一般会計補正予算について
- 平成28年度事業計画について
- 平成28年度一般会計収支予算について



2. 財源の確保

①会員制度の推進と寄付金について

社会福祉協議会（以下、社協）の重要な財源の一つが、市民の方々などから寄せられた会費や寄付です。こうした財源は、社協が民間組織として活気ある運営と事業の推進に欠かすことのできないものです。

過去12年間の会員数の状況

年 度	住民会費 (500円/ 口)	賛助会費 (2,000円/口)	施設団体会費 (5,000円/口)	特別賛助会費 (5,000円以上)
平成16年度	7,257世帯	83事業所	9施設・団体	
平成17年度	7,279世帯	78事業所	10施設・団体	
平成18年度	7,205世帯	72事業所	14施設・団体	
平成19年度	7,165世帯	74事業所	13施設・団体	
平成20年度	7,126世帯	75事業所	18施設・団体	24名
平成21年度	7,051世帯	79事業所	20施設・団体	22名
平成22年度	6,869世帯	74事業所	21施設・団体	22名
平成23年度	6,910世帯	75事業所	22施設・団体	20名

平成24年度	6,838世帯	74事業所	21施設・団体	15名
平成25年度	6,778世帯	76事業所	18施設・団体	18名
平成26年度	6,578世帯	72事業所	22施設・団体	15名
平成27年度	6,595世帯	72事業所	23施設・団体	15名

過去12年間の香典返し・寄付金の状況

年 度	香典返し寄付	一般寄付
平成16年度	6,375,000円	789,918円
平成17年度	5,690,000円	363,370円
平成18年度	6,053,000円	307,918円
平成19年度	4,970,000円	168,883円
平成20年度	5,075,000円	103,560円
平成21年度	5,040,000円	244,852円
平成22年度	4,833,000円	295,458円
平成23年度	4,735,000円	302,908円
平成24年度	5,480,000円 (242件)	1,134,844円 (金銭742,244円、物品392,600円)
平成25年度	4,515,000円 (219件)	353,410円 (金銭260,027円、物品93,383円)
平成26年度	4,426,000円 (219件)	384,072円 (金銭63,272円、物品320,800円)
平成27年度	3,460,000円 (185件)	353,981円 (金銭37,981円、物品316,000円)

3. 保健福祉ゾーン構想の推進に伴う総合相談窓口の充実

津久見市の保健福祉ゾーン構想の一翼を担い、保健福祉に関する相談窓口の一元化を推進しました。



①総合相談窓口における相談事業（地域班）

生活全般の困りごと相談（離婚・相続・債務等）は、職員で対応し適切な機関へつなげました。

No	相談内容	H26 件数	H27 件数	No	相談内容	H26 件数	H27 件数
1	生計について	3	1	11	成年後見制度等について	4	4
2	年金について	0	0	12	人権・法律について	1	2
3	職業・生業について	1	1	13	財産について	1	1
4	住宅について	0	0	14	事故について	0	0
5	家族について	1	1	15	児童福祉・母子保健について	0	0
6	結婚について	0	0	16	教育・青少年について	1	0
7	離婚について	0	0	17	母子・父子福祉について	0	0
8	健康について	0	0	18	苦情について	2	3
9	健康・保健・衛生について	0	0	19	その他（情報提供等）	19	21
10	医療について	0	0	合 計		33	34

※福祉制度や社協業務に関する相談は、計上しておりません。

※包括・竹とんぼに関する相談は、別紙にて計上しております。

②専門相談日の充実

複雑多様化する市民の方々からの相談に対処するため、専門相談日を設置し、二一に即した相談体制の充実を図りました。

	法テラスによる 法律相談		鳥越弁護士による 法律相談		民生委員による 心配ごと相談		司法書士による 法律相談	
	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度	26年度	27年度
4月	1	0	1	3	1	0	0	3
5月	2	4	3	2	1	1	0	2
6月	0	2	3	1	1	1	1	0
7月	3	2	3	2	0	2	0	2
8月	3	2	3	0	0	0	1	2
9月	3	3	3	1	1	1	0	2
10月	1	1	3	0	1	1	0	1
11月	2	4	2	1	0	0	3	1
12月	2	2	2	2	1	2	1	1
1月	2	4	3	2	0	0	0	0
2月	1	0	0	3	0	1	0	0
3月	1	1	3	0	1	0	3	1
合 計	21	25	29	17	7	9	9	15

③市民ふれあい交流センターの運営

市民ふれあい交流センターは、地域福祉活動の拠点として様々な事業に活用しました。

	大会議室		調理室兼中会議室		ボランティアセンター兼小会議室		談話室	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
4月	13回	369名	3回	0名	21回	215名	17回	64名

5月	16回	431名	2回	3名	25回	249名	13回	34名
6月	26回	797名	7回	31名	23回	208名	16回	40名
7月	15回	337名	5回	10名	13回	128名	7回	20名
8月	21回	494名	2回	0名	14回	77名	14回	32名
9月	23回	552名	2回	0名	26回	142名	19回	24名
10月	20回	469名	7回	0名	20回	174名	17回	36名
11月	19回	553名	4回	0名	17回	105名	15回	19名
12月	16回	445名	4回	0名	16回	100名	13回	27名
1月	14回	272名	2回	10名	10回	85名	11回	38名
2月	22回	566名	5回	10名	20回	121名	15回	39名
3月	28回	564名	6回	3名	20回	161名	14回	30名
合計	233回	5,849名	49回	67名	225回	1,765名	171回	403名

26年度	231回	5,721名	51回	240名	218回	2,039名	158回	490名
------	------	--------	-----	------	------	--------	------	------

4. 地域福祉事業の推進

住民同士が連絡・連携をしながら、お互いの生活を支え合っていくための活動や仕組み（地区社協）を、それぞれの地域に合った形で取り組みを行えるように懇談会を開催しました。

①地区社協による懇談会・交流会の開催状況（27年度34回）

日付	自治会名	場所	内容
4月15日	青江区	青江公民館	総会・懇談
4月17日	川上区	地藏町集会所	総会・懇談
4月19日	畑区	岩屋口公民館	総会・懇談
4月24日	網代区	真珠作業所	総会・懇談
5月8日	彦ノ内区	彦ノ内公会堂	総会・懇談
5月13日	警固屋区	警固屋公民館	総会・懇談
5月15日	長目区	長目公民館	総会・懇談
5月20日	日見区	彦ノ内公会堂	総会・懇談
5月26日	徳浦区	徳浦公民館	総会・懇談
6月8日	保戸島区	保戸島集会所	懇談会
6月8日	蔵富(青江)	蔵富公民館	個別支援計画作成
6月8日	鬼丸中央(青江)	鬼丸会館	個別支援計画作成
6月11日	道尾(青江)	青江公民館	個別支援計画作成
6月12日	鬼丸市営分譲(青江)	市営住宅集会所	個別支援計画作成
6月15日	赤垣(青江)	赤垣公民館	個別支援計画作成
6月17日	長野(青江)	長野公民館	個別支援計画作成
6月17日	四浦2区	深良津健康センター	懇談会
6月23日	田原(青江)	田原集会所	個別支援計画作成



(警固屋地区社協総会)



(地区社協青江の個別支援計画の作成)

6月26日	原(青江)	原集落センター	個別支援計画作成
6月29日	栄町(青江)	栄町公民館	個別支援計画作成
6月30日	平岩(青江)	平岩公民館	個別支援計画作成
7月2日	川上区	地藏町集会所	研修会
7月3日	青江区	青江公民館	防災会議
7月6日	堅浦区	堅浦公民館	例会
7月30日	保戸島区	保戸島集会所	懇談会
9月24日	川上区	地藏町集会所	懇談会
11月5日	畑区	岩屋口公民館	研修会
11月26日	川上区	地藏町集会所	研修会
12月3日	八戸区	八戸公民館	懇談会



(赤崎地区社協懇談会)



(川上地区社協・子供会との意見交換会)

日付	自治会名	場所	内容
12月7日	堅浦区	堅浦公民館	定例会
12月18日	川上区	交流センター	打ち合わせ
12月27日	川上区	地藏町集会所	研修会
3月4日	川上区	地藏町集会所	定例会
3月23日	川内区	川内公民館	総会・懇談

②地区社協設立状況(平成27年度末現在)

No	地区社協名	設立
1	地区社協青江	21年4月設立
2	地区社協福良	21年6月設立
3	地区社協四浦6	22年4月設立
4	地区社協徳浦	22年4月設立
5	地区社協警固屋	22年4月設立
6	地区社協網代	22年4月設立
7	地区社協江ノ浦	22年4月設立
8	地区社協赤崎	22年4月設立
9	地区社協川上	22年7月設立
10	地区社協日見	22年7月設立
11	地区社協千怒	22年10月設立
12	地区社協無垢島	22年12月設立
13	地区社協四浦1	23年2月設立
14	地区社協四浦2	23年2月設立
15	地区社協堅浦	23年3月設立
16	地区社協川内	23年4月設立
17	地区社協入船	23年4月設立
18	地区社協西ノ内	23年4月設立



(堅浦地区社協例会)



(網代地区社協総会)

19	地区社協長目	23年8月設立
20	地区社協畑	23年10月設立
21	地区社協中田	23年10月設立
22	地区社協岩屋	24年3月設立
23	地区社協四浦3	24年9月設立
24	地区社協保戸島	24年9月設立
25	地区社協宮本	25年4月設立
26	地区社協彦ノ内	25年5月設立



(四浦2区地区社協総会)

③視察の受け入れ

- | | | |
|----------------|----------------|------------|
| (1)平成27年 7月10日 | 三重町が視察 | (地区社協青江対応) |
| (2)平成27年 9月28日 | 佐伯市本匠地区が視察 | (地区社協青江対応) |
| (3)平成27年12月 1日 | 福岡県糟屋地区社協が視察 | (社協職員対応) |
| (4)平成27年12月24日 | 佐伯市上堅田地区が視察 | (地区社協青江対応) |
| (5)平成28年 2月 3日 | 日出町健康づくり推進員が視察 | (地区社協川上対応) |
| (6)平成28年 3月11日 | 豊後高田地区社協が視察 | (社協職員対応) |



(三重町と地区社協青江)



(本匠地区と地区社協青江)



(糟屋地区と市社協)



(上堅田地区と地区社協青江)



(日出町と地区社協川上)



(豊後高田地区と市社協)

④ふれあいいいききサロン事業

「ふれあいいいききサロン」とは、小地域を拠点に、住民同士のつながりや絆を深めたり、高齢者等の孤立や閉じこもりの予防、生きがづくり等を目的として進める活動です。

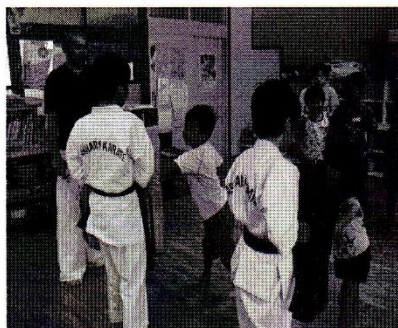
※ふれあいいいききサロン事業の実績は別紙に掲載しています。

⑤ふれあい出前講座

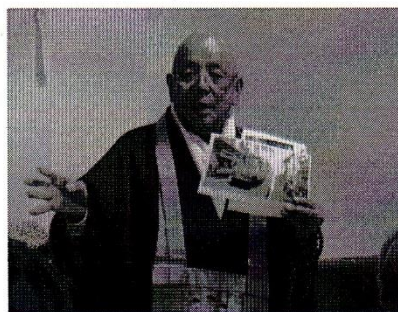
知識や知恵、技術をもつ市民の方々に講師として社協に登録いただき、地区での研修やふれあいきいきサロン等の講師として、派遣を行いました。

講師登録者：現在 27名（敬称略）

社協ふれあい出前講座メニュー		
No	講座内容	講師
1	健康講座（心と体の健康） レクリエーション指導	藤沢忠生（僧侶）
2	障がいと子育て支援について	NPO法人やまびこ理事 倉原英樹
3	紙芝居・朗読・紙工作等	図書館ボランティアたんぼぼ 福田由美子
4	お気軽健康体操	健康運動指導士 内田弘美
5	高齢者のための交通安全	津久見市交通安全推進協議会
6	交通安全教室	津久見市交通安全協会
7	うつ病・心の病について	精神保健福祉士 下田憲子
8	「尊い命」など	小田恭壽
9	おへまの介護保険	介護支援専門員 塩崎雄司
10	手作りおもちゃ教室	ボランティア子ねずみ
11	歌・踊り・手品・皿回しなど	たちばな会
12	悪質商法撃退講座	大分県消費生活・男女共同参画プラザ
13	折り紙教室 居合演武	中津留 弘 （津久見剣道連盟）
14	ストレッチ体操・ダンス	村上珠美
15	フラダンス教室	服部咲枝
16	健康太極拳・いきいき体操	野田敬子
17	高齢者の財産管理	鳥越徹（弁護士）
18	唄・踊り・劇・フラダンス	友情の会
19	家庭でできる省エネ活動	日名子正嗣
20	健康づくり	日本3B体操協会平川千恵子
21	生命の貯蓄体操	塩崎敬子
22	知って得する電気のはなし	九州電力(株)佐伯営業所
23	ノルディックウォーキング体操	インストラクター井戸川幸雄
24	ハワイアン・フラ	エンジョイつくみ
25	吉四六の話	広田平作
26	護身・空手による健康体操	山崎豊
27	はつらつ体操	しらうめ福祉会職員
28	認知症サポーター養成講座	地域包括支援センター社協職員
29	体操☆レクリエーション	社会福祉協議会職員
30	軽スポーツ教室	



（護身空手 山崎豊氏）



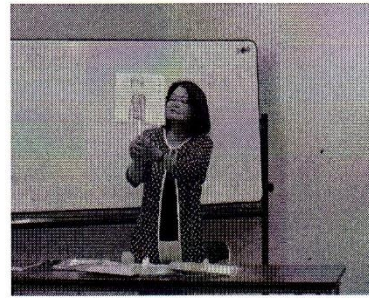
（小田恭壽氏）



（交通安全協会）

○登録頂いた講師の方を派遣し出前講座を行ったケース（36ケース）※敬称略

日 付	団体名	講師名
4月8日	優美	演芸 たちばな会
4月22日	こころ	演芸 たちばな会
6月6日	小園町サロン	吉四六話 広田平作氏
6月9日	岩屋口サロン	電気の話 九州電力
6月16日	千怒旭町サロン	悪徳商法撃退法 アイネス
6月26日	荒代サロン	電気の話 九州電力



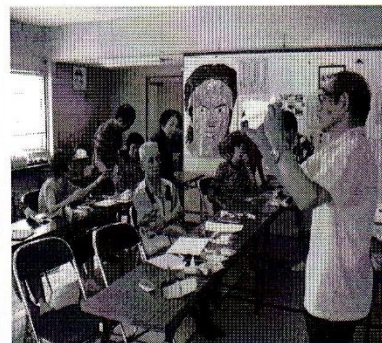
(下田憲子氏)



(広田平作氏)

日 付	団体名	講師名
7月14日	セメント町サロン	折り紙 中津留弘氏
7月21日	岡町サロン	介護保険の話 塩崎雄司氏
7月22日	川内サロン	心の病 下田憲子氏
7月31日	刀自ヶ浦サロン	折り紙 中津留弘氏
8月4日	なかよし児童クラブ	吉四六話し 広田平作氏
8月8日	なかよし児童クラブ	空手健康体操 山崎豊氏

日 付	団体名	講師名
9月2日	ニチイケアセンター	演芸 たちばな会
9月7日	青江合同サロン	悪徳商法撃退法 アイネス
9月28日	優楽	演芸 友情の会
9月29日	うばめ園	心の病 下田憲子氏
10月13日	日見サロン	悪徳商法撃退法 アイネス
10月14日	千怒6部サロン	体操 内田弘美氏
10月19日	ケゴヤ区全体サロン	落語 県南落語
10月21日	志手町サロン	電気の話 九州電力
10月22日	門前町サロン	交通安全 交通安全協会
10月23日	荒代サロン	おへまの介護保険 塩崎雄司氏
10月27日	赤崎サロン	命の貯蓄体操 塩崎敬子氏
11月6日	日見サロン	紙芝居 野田敬子氏
11月11日	こころ	フラダンス エンジョイつくみ
11月11日	こころ	演芸 たちばな会
11月16日	えん	健康講座 藤沢忠生氏
11月21日	えん	吉四六話 広田平作氏
12月1日	日見サロン	演芸 友情の会
1月7日	じゃん・けん・ぼん	体操 内田弘美氏
1月13日	えん	尊い命 小田恭壽氏
1月16日	えん	紙芝居 図書館ボランティアたんぽぽ



(中津留弘氏)



(友情の会)

2月14日	こころ	演芸 友情の会
2月19日	鈴の会	心の病 下田憲子氏
3月15日	千怒旭町サロン	電気の話 九州電力
3月17日	地域包括ケア会議	体操 野田敬子氏

⑥障がい者交流事業（ふれあいバス旅行）

障がいのある方の中には、地域の中で交流する機会や外出の機会が少なく、生活状況が近所の方でも把握できない方がいます。このような状況の方々と接すると、表面化していない様々なニーズが潜んでいることに気付かされる場合があります。社協では、この交流事業をとおして、障がい者の社会参加の促進といろいろな方々との交流の場の提供、ニーズの把握等に努めています。



（大分駅ビル、美術館・・・参加者40名）

⑦福祉施設・事業所等連絡会の開催

津久見市福祉施設・事業所等連絡会

「津久見市福祉施設・事業所等連絡会」とは市内には、多くの高齢者や障がい者の施設や福祉の仕事をしている事業所があります。こうした施設や事業所の関係者が集まって、情報交換や意見交換をする場です。施設のある地域の人々はもちろん、多くの市民に施設の存在を知っていただき、施設同士でネットワークを組んで、津久見市の福祉の向上を目指します。



（福祉施設事業所連絡会）

（参加施設事業所：高齢者施設事業所16、障がい者施設事業所4）

開催日	協議内容
第1回 平成27年7月24日	①マイナンバー制度について 社会保険労務士 吉田幹生 氏 ②各施設事業所より連絡事項について ③社協会費と共同募金のお願いについて
第2回 平成28年3月7日	①「災害ボランティアセンター」「市内のボランティア活動」について 津久見市社協 野中聖子 ②各施設事業所より連絡事項について ③社協会費と共同募金について